

災害看護と国際看護	講師：	2年全期	1単位（30時間）
授業の目標 I 災害時における医療、看護に必要な知識・看護活動を理解し、災害時に必要な技術を習得する。 II グローバルな視点から看護の諸問題を学び、拡大する看護師の役割や看護活動を理解する。			
授業の内容 <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 48%;"> I 災害看護 1 災害医療の基礎知識 (1) 災害の種類と健康被害 (2) 災害医療の特徴 (3) 国際的な防災・減災の取り組みと救援活動 (4) 災害対応にかかわる職種間・組織間連携 2 災害看護の基礎知識 (1) 災害看護の定義と役割 (2) 災害看護の対象 (3) 災害看護の特徴と看護活動 3 災害サイクルに応じた活動現場別の災害看護 (1) 急性期・亜急性期の状況と看護 (2) 慢性期・復興期の状況と看護 4 被災者特性に応じた災害看護の展開 (1) 子ども (2) 妊産婦 (3) 高齢者 (4) 障害者 (5) 精神障害者 (6) 慢性疾患患者 5 災害とこころのケア (1) 災害がもたらす精神的影響 (2) 被災者のこころのケア (3) 遺族のこころのケア (4) 被災救援者のこころのケア </div> <div style="width: 48%;"> II 国際看護 1 国際看護の概念 (1) 国際看護の定義 (2) 国際看護の対象 2 グローバルヘルス (1) MDGs から SDGs へ (2) UHC 3 国際協力のしくみ (1) 国際救援・保健医療協力分野で活躍する国際機関 (2) 国際救援の調整 (3) 開発協力 4 開発協力と看護 (1) 開発途上国と看護 5 国際救援と看護 (1) 国際救援活動の基本理念 (2) 近年の特徴的な災害・紛争救援活動の概要 (3) 国際救援における看護の展開 6 21世紀の国際協力の課題 </div> </div>			
授業方法 講義 演習			
評価方法 筆記試験			
テキスト 系統看護学講座 専門分野 看護の統合と実践③災害看護学・国際看護学 <div style="text-align: right;">医学書院</div>			

看護管理	講師：	3 年全期	1 単位（15 時間）
授業の目標 看護活動を継続的、計画的に行うために必要な看護マネジメントや看護サービスシステムを学び、看護管理の重要性を理解する。			
授業の内容 <div> <div> 1 看護管理とは (1) 看護管理とは (2) 看護管理過程 </div> <div> 2 看護サービス管理 (1) 病院・看護部の組織 (2) 看護業務管理 (3) 教育指導 (4) 安全管理 (5) 人事・労務管理 (6) 施設・設備・備品の管理 (7) 看護の質の保障と評価 </div> <div> 3 看護ケアのマネジメント (1) 看護ケアのマネジメントと看護職の機能 (2) チーム医療 (3) 日常業務のマネジメント </div> <div> 4 看護職のキャリアマネジメント (1) 看護職のキャリア形成 (2) タイムマネジメント (3) ストレスマネジメント </div> <div> 5 看護サービスのマネジメント (1) 看護サービス提供のしくみづくり (2) 人材のマネジメント (3) 施設・設備環境のマネジメント (4) 情報のマネジメント </div> <div> 6 マネジメントに必要な知識と技術 (1) 組織とマネジメント (2) リーダーシップとマネジメント (3) 看護におけるマネジメント </div> <div> 7 看護を取り巻く諸制度 (1) 認定・専門看護師 (2) 特定行為研修制度 (3) 看護師の届け出制度 (4) 労働安全衛生 </div> </div>			
授業方法 講義			
評価方法 筆記試験			
テキスト 系統看護学講座 専門分野 看護の統合と実践（1）看護管理 医学書院 系統看護学講座 専門基礎分野 健康支援と社会保障制度（4）看護関係法令 医学書院			

医療安全	講師：	3年全期	1単位（30時間）
授業の目標 医療現場における看護・医療事故の実際とそのメカニズムを知ること、医療安全の重要性を理解する。また、看護・医療事故事例を通して、事故防止の基礎知識を理解する。			
授業の内容 <div> <div> 1 医療安全と看護の理念 (1) 医療安全の意味と重要性 (2) 看護職の法的規定と医療安全 </div> <div> 2 医療安全への取り組みと医療の質の評価 (1) 医療安全への取り組み (2) 医療事故への対応 (3) 医療事故の報告制度 </div> <div> 3 事故発生メカニズムとリスクマネジメント (1) 事故発生メカニズム (2) 事故分析 (3) 事故対策 </div> <div> 4 チームで取り組む医療安全 (1) チームSTEPPS </div> <div> 5 看護業務に関連する事故と安全対策 </div> <div> 6 看護学生の実習と安全 (1) 実習における事故の法的責任と補償 (2) 実習中の事故予防および事故発生時の学生の対応 (3) 習得すべき看護技術のリスクと安全 </div> <div> 7 看護・医療事故事例のシミュレーション体験とリフレクション (1) 転倒・転落 (2) 複数患者の対応 (3) 医療機器 </div> </div>			
授業方法 講義 演習 複数患者の対応、事故事例分析			
評価方法 筆記試験			
テキスト ナーシンググラフィカ 看護の統合と実践② 医療安全 MCメディカ出版			

看護研究	講師：	3 年全期	1 単位（30 時間）
授業の目標 看護における研究の意義を理解し、ケーススタディの実践をととして研究の基礎的な方法を習得する。			
授業の内容 <div> <div> 1 看護研究とは (1) 研究とは (2) 看護研究の種類 (3) 研究の進め方 (4) 研究と倫理 </div> <div> 5 研究成果のまとめと発表 (1) 論文とは (2) 論文の全体構成 (3) 発表の種類 (4) 効果的な発表方法 </div> <div> 2 文献検索と文献検討 (1) 文献とは (2) 文献検索と文献検討の意義 (3) 研究領域の絞り込み </div> <div> 6 ケーススタディの実践 (1) 文献検索 (2) テーマの選定 (3) 研究計画書の作成 </div> <div> 3 研究課題 (1) 研究動機 (2) 研究背景 (3) 研究目的 </div> <div> 4 研究方法 (1) 研究デザイン (2) 研究計画書 (3) データの収集方法 (4) データの分析方法 </div> </div>			
授業方法 講義 演習 評価方法 筆記試験、研究計画書			
テキスト 黒田裕子の看護研究 step by step 医学書院			

<p>エンド・オブ・ライフ・ケアと看護</p>	<p>講師：</p>	<p>3年全期</p>	<p>1単位（15時間）</p>
<p>授業の目標</p> <p>I エンド・オブ・ライフ・ケアの基本的な考え方を理解できる。</p> <p>II エンド・オブ・ライフ・ケアを取り巻く状況の変化や現在の課題が分かる。</p> <p>III エンド・オブ・ライフ・ケアの必要な患者と家族の身体的・心理社会的・文化的・スピリチュアルな特徴を学び、看護師に求められる基本的態度について理解することができる。</p> <p>IV エンド・オブ・ライフ・ケアにおける多職種チームのアプローチの必要性について理解することができる。</p> <p>授業の内容</p> <p>1 生活文化に即したエンド・オブ・ライフ・ケア</p> <p>（1）エンド・オブ・ライフ・ケアと good death の概念</p> <p>（2）エンド・オブ・ライフ・ケアにおけるアセスメント</p> <p>（3）エンド・オブ・ライフ・ケアにおける多職種チームアプローチ</p> <p>（4）地域包括ケアシステムとエンド・オブ・ライフ・ケア</p> <p>2 エンド・オブ・ライフ・ケアのプロセスとしての意思決定支援</p> <p>（1）エンド・オブ・ライフにおけるコミュニケーションの重要性</p> <p>（2）アドバンス・ケア・プランニングの基本的な考え方</p> <p>（3）アドバンス・ケア・プランニングを行う上で倫理的課題への取り組み</p> <p>（4）エンド・オブ・ライフでの意思決定における看護師の役割</p> <p>3 エンド・オブ・ライフ・ケア実践のための看護アプローチ</p> <p>終末期患者の事例を用いたシミュレーション演習（本人の望ましい死とそこに向けた生を実現するための看護）</p> <p>4 喪失・悲嘆・死別</p> <p>（1）喪失、予期悲嘆・通常の悲嘆・複雑性悲嘆とは</p> <p>（2）悲嘆のアセスメントとケア</p> <p>（3）看護師自身の悲嘆とケア</p> <p>5 臨死期のケア</p> <p>（1）臨死期とは</p> <p>（2）死が近づいた時期（週～日単位）</p> <p>（3）死が差し迫った時期（時間単位）</p> <p>（4）死亡時 成人の看取り 家族ケア 死後の処置</p> <p>臨死期にある患者の急変時の対応</p>			
<p>授業方法</p> <p>講義 演習</p> <p>評価方法</p> <p>筆記試験 レポート</p>			
<p>テキスト</p> <p>未定</p> <p>系統看護学講座 別巻 がん看護学 医学書院</p> <p>成人看護学 緩和・ターミナルケア看護論 ニューヴェルヒロカワ</p> <p>系統看護学講座 専門分野 老年看護学 医学書院</p>			